

広報

YAME

やめ

迎春

【今月の主な内容】

新年のごあいさつ / 新春初詣イベント情報	—————	P2~3
韓国 巨済市と八女市 姉妹都市提携に向けて	—————	P4~5
八女市表彰式典 / 乗合タクシー市全域運行拡大	—————	P6~7
所得税・市県民税 平成22年の申告が始まります	—————	P8~9
八女寸寸語⑤ — 「続・だご汁の歌」	—————	P10

「はさみ持ち」の掛けあいに、福来る

～ 田代の風流 (黒木町) ～

(関連記事18ページ)

茶のくに 八女・奥八女

CHANGOKUNI YAME OKUYAME

2011 (平成23年)

No.963





新年のごあいさつ

「新八女市の確固たる礎を築く年に」

八女市長 三田村 統之



成23年の新春を寿ぎ、市民の皆さまに謹んで新春のお慶びを申しあげます。

昨年2月1日に黒木町、立花町、矢部村、星野村と合併を行い、新八女市が誕生し新しい歴史の第一歩を踏み出すことができました。昨年は多くの市民の皆さまから、新八女市への期待と深いご理解と心温まるご支援、ご協力をいただきましたことに心から感謝を申し上げます。本年は、さまざまな行政課題を解決し、確固たる礎を築いていくうえでも最も重要な年との認識にたち、気持ちも新たに引き続き全力を傾注して行政運営に邁進してまいります。

近年の社会環境は、世界的な経済不況のあおりを受けて大変厳しい状況下に置かれております。長びく景気の低迷は、農林業や中小企業に大きな打撃を与え、生産農家の減少や企業の倒産など国内外の経済活動が著しく混乱している状況です。また、本市の財政状況は合併特例法の優遇措置があるといっても、中・長期的な財

「八女市の飛躍を願って」

八女市議会議長 松延 外喜



年明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。日ごろから市議会に対するあたたかいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。お陰をもちまして昨年も着実に発展への基盤を固めてまいりましたが、新年を迎え本市の一段の躍進を期して、清新の気がみなぎるのを覚えます。

現在、わが国の社会経済状況は、世界的経済危機以降、政府が行っているさまざまな景気雇用対策も成果がみえず、いまだに明るさが見えてこない状況です。同様に地方自治を取り巻く環境も、少子高齢化や景気低迷による影響などにより大変厳しい状況にありま

政見通しは厳しく、職員削減や事務事業の見直しなど待たなしの行財政改革を進めています。

このような中、地方分権の進展により、地方自治体の責務と行動力が一層求められる時代となっており、新市のまちづくりの将来像を描いた第4次の八女市総合計画を策定しました。この計画は、新市として初めての総合計画であり、「あたらしい郷土づくり」をキーワードとして、7万人の市民の皆さまと一緒により進め、地域の均衡ある発展に力を注いでまいります。

ふるさとへの恵みや地域の資源を最大限に活用するとともに、市民の誰もが安心して心豊かに暮らせるまちづくり、そのためにも地域で、市内外で、あらゆる分野で人と人との交流を大切にしながら、賑わいと活力を生み出すまちづくりを一つ一つの事業を実践していくことで進めていきたいと考えています。私は合併する前から、地域、特に旧2町2村の方々の厳しい現状を自身の目で確かめ、声を聞いてまいりました。ま

ずはお年寄りや車で移動できない人たちに、安心して暮らせる年になってほしいと希望するものでございます。

さて、昨年2月の合併から11か月を過ぎましたが、皆さまの生活の変化はいかがでしょうか。便利になった不便になったなど個人それぞれにいろいろな思いがあると思いますが、より効率的で広域的な行政を目指しながら、心の豊かさや日々の暮らしに喜びを実感できる新市づくりを、大きな希望を持って推進していかなければならないと存じます。市議会といたしましても、執行部との協働の元に「より豊かな住みよいまちづくり」を目指して、今後も創意工夫を重ね、市民の皆様方のご期待に応えることができるよう決意を新たに

心して利用いただけるデマンド交通や情報通信基盤を生かした情報通信サービスの拡大、観光の一体性と充実、医療体制の整備と福祉の充実を急いでいるところです。また、生活環境の整備や森林資源の活用も新市の大きな課題です。

地方分権が着実に進展する中、地域の創造性や自主性、主体性の発揮が強く求められています。私はまちづくりの主体は住民であることを認識し、市民と協働のまちづくりを推進し、共に助け合い支え合う地域づくりを目指すと共に、「ふるさとへの恵みを生かし安心して心豊かに暮らせる交流都市八女」を目指し、地域の活性化に向けて粉骨砕身努めてまいります。新市の発展は市民の皆さま一人一人がふるさとを愛し、誇りをもつことから始まります。このことなしに新市の発展は望まれません。なお一層のご理解とご支援をお願いいたします。

新たな年が、市民の皆さまにとりまして、幸の多い年でありませう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

ているところでございます。

また、昨年2月に施行しました「八女市議会基本条例」に基づき、昨年末から市内各地区で議会報告会を開催しております。これは、自らの創意と工夫によって、市民との協働のもとにまちづくりを推進し、さらには議会の公正性・透明性を確保し、市民に開かれた議会、市民参加を推進する議会を目指すために開催しているものです。これからも、この条例を八女市議会の最高規範として、新しい議会をつくってまいります所存であります。どうか本年も相変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方にとって素晴らしい年になりますことを祈念いたしまして新年のあいさつといたします。

初詣情報



お正月、市内の主な初詣・イベント情報をお知らせします。
※ここで紹介している以外にも、地域の神社や寺院などお出かけください。なお、お正月は飲酒運転などないようにご用心ください。

《旧八女市》

●宮地嶽神社（長野）：地元総代会の皆さんが、31日除夜の鐘から正月3日まで、参拝客をお迎えます。おみくじやお札の販売もあります。

●吉田大神宮（吉田）：大晦日には竹灯明で参拝客をお迎えます。1月1日には歳旦祭があり、10時からお昼にかけて参拝客にぜんざいがふるまわれます。

●熊野神社（北田形）：大晦日の夜に、地元の皆さんがかり火をたいてお迎えます。

●福島八幡宮（東宮野町）：大晦日にかがり火をたいて皆様をお迎えし、元日0時から歳旦祭を行います。

●土橋八幡宮（土橋）：元日は深夜0時からたき火をして、参拝客をお迎えます。お神酒やぶた汁の接待があります。

●一念寺（豊福）：大晦日の23時45分から除夜の鐘をつきます。

●浄光寺（岩崎）：大晦日の23時30分から除夜の鐘をつき、元日0時30分まで、参拝客にぜんざいの接待があります。

●正福寺（東矢原町）：大晦日23

時45分から除夜の鐘をつき、参拝客にぜんざいの接待があります。

●真如寺（山内）：大晦日の23時40分から除夜の鐘をつきます。

●明永寺（西宮野町）：元日深夜0時から、修正会を開きます。終了後甘酒の接待と、記念品があります。

●無量寿院（西古松町）：大晦日23時30分から除夜の鐘をならし、参拝客にはぜんざいの接待があります。参道に竹灯りとともします。

《上陽町》

●滝の宮不動尊（納又）：大晦日の夜から2日までかがり火をたいて参拝客をお迎えます。お屠蘇の接待やおみくじもあります。

●是善神社（桑川内）：毎年1月1日の朝7時から、地元の皆さんが火をたいて参拝客をお迎えています。

《黒木町》

●覚法寺（黒木）：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます。

●行信寺（本分）：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます。

●専勝寺（今）：大晦日23時30

分から除夜の鐘をつきます。

●光明院（北木屋）：大晦日23時45分から護摩たきを行います。

●金剛宝寺日向神別院（北大淵）：1月1日のみ参拝客にお屠蘇をふるまい、干支のうさぎの切り絵を差し上げます。

●宗真寺（今）：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます。

●霊巖寺（笠原）：大晦日23時45分から除夜の鐘をつき、ついた人には手もみ茶を差し上げます。

●芳沢寺（土窪）：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます。

●雲長寺（笠原）：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます。

●大善坊（笠原）：1月8日(土)10時30分から鬼子母神新春開運祈願会、2月17日(木)10時から大荒行成満帰山式を行います。

●津江神社（今）：元日深夜0時から歳旦祭を行います。

《立花町》

●大光寺（北山）：地域の皆さんによりお神酒の接待があります。

●高松稲荷（北山）：地域の皆さんが初詣客をお迎えます。

●浄慈寺（白木）：大晦日23時45

分から除夜の鐘をつき、元日0時45分から本堂で修正会を開きます。

●専勝寺（原島）：大晦日22時から除夜会（除夜の鐘つき）があり、ぜんざいと菓子を用意しています。※数に限りがあります。

●松尾弁財天（上辺春）：正月・旧正月・縁日（毎月5日）にはお参りください。

《矢部村》

●善正寺（北矢部）：大晦日の23時45分から除夜の鐘をつきます。

●老松天満宮（北矢部）：大晦日の23時45分ごろから竹灯明をともし参拝客をお迎えます。

《星野村》

●大円寺（土六）：初詣の参拝客にはお神酒等の接待があります。

●浄源寺（長尾）：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます。

●福楽寺（光延）：元日深夜0時からごまたきをします。

●麻生神社（麻生）：元日10時から15時まで参拝客にぜんざい（限定300杯）の接待があります。

※情報は平成22年12月16日現在確認できたものを掲載しています。（順不同）

そのほかの情報

●茶の文化館（星野村）

新春の星茶 ▽1月1日12時～16時、1月2日・3日10時～16時▽料金≒300円※1月1日～3日までは食事処・星野茶寮はお休みです。

●グリーンピア八女（黒木町）

初日の出 ▽1月1日6時50分ロビー集合、花見台展望台まで係員がご案内します。初湯▽初日の出の後は温泉でゆったりと。1月1日7時30分～8時30分、大人300円、子ども150円

●お潮井とり（柳島）

1月3日正午に無病息災と火災予防を願い、締め込み姿の男集が矢部川で身を清めます。

●虚空蔵さん（上陽、星野）

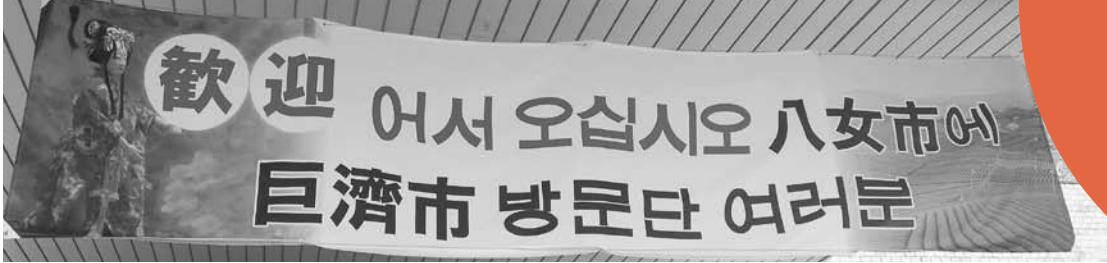
十三参りで知られる虚空蔵菩薩。上陽町轟、星野村の本星野、柳原の虚空蔵菩薩では、毎年1月13日と9月13日に大祭を開いています。

●柳島の十七夜（柳島）

1月17日(月)20時、柳島観音堂前で。その昔、あめがた売りが村の前の矢部川に流れ着いた観音像を引き上げ、火で温めたと言い伝えが起源です。観音堂前に組み立てられたほげんぎょうに火がつけられます。

●童男山ふすべ（山内）

1月20日(木)10時、童男山古墳で。その昔、暴風雨にあつて遭難した徐福二行を村人が火を焚いて介抱したという言い伝えがある祭りです。川崎小学校児童による紙芝居があります。



姉妹都市提携に向けて

「ようこそ八女市へ」。11月17日(水)18日(木)、韓国・巨済市^{コジエ}の権民鎬市長^{クワンミンホ}が八女市を訪問しました。巨済市には徐福伝説があり、山内の童男山・犬尾城址保存会(熊谷恒樹会長)と徐福を通して市民の交流が行われています。平成22年8月に三田村市長が巨済市を表敬訪問したことで、今回権市長が八女市を訪問。18日には市役所を訪れ、両市長の会談が行われました。ごみ処理や教育・農業問題などを権市長が三田村市長に質問。「イノシシ対策に頭を痛めている」という三田村市長に対し、「韓

国ではイノシシの肝は漢方薬として使用していますよ」と権市長。「イノシシ交流もぜひ」と、会場は和やかな笑いに包まれました。権市長一行は、八女中央大茶園、お茶の文化館、星の文化館、立花パンブー株式会社、立花ワイン株式会社、べんがら村、八女人形会館などを見学。徐福伝説はもちろん、文化やスポーツの交流、お茶をはじめ豊富な農産物に恵まれる八女市と、海に囲まれ豊かな海産物に恵まれる巨済市と産業の交流も含め、今後姉妹都市提携について具体的に話を進めていきます。



固い握手を交わす三田村市長と権市長



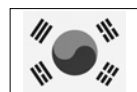
八女市長 三田村統之

8月に私どもが巨済市にお伺いした折には、大変お世話になりました。権市長をはじめ、巨済市関係者の皆様の今回の訪問を両市の姉妹都市のスタートと位置づけ、心から感謝申し上げます。ご承知のように、八女市と巨済市は中国の徐福神話・伝説でつながりがあります。このつながりをもとに、今後、緑豊かな田園都市八女市が、雄大な海に恵まれた巨済市と交流していくことは、市民の国際感覚の醸成や観光、産業、教育などあらゆる分野において両都市発展につながるものと思っています。

観光、文化、産業の交流を

巨済市長 権民鎬さん

我々の訪問を温かく歓迎してくださり、心から感謝申し上げます。私たち一行は初めて八女市を訪れ、美しい自然環境を見て驚きました。八女市は観光や農業に盛んに力を入れてあります。巨済市も観光にさらに力を入れるために、八女市にいろいろ教えてもらいたいです。訪問して市民の皆さんの親切な姿を見て感動しました。両市が産業・文化・スポーツなどの活発な交流が行われることを期待しています。



徐福伝説 でつながる 巨濟市と 八女市



昨年の童男山ふすべでは巨濟市の徐福研究会を迎えました

今から約 2,200 年前、秦の始皇帝の命令で不老不死の薬を探る旅に出たという徐福。八女市山内には徐福の墓という伝説が残る童男山古墳で、毎年徐福の命日とされる 1 月 20 日に「童男山ふすべ」が行われています。韓

国・巨濟市にも霊薬を探して徐福（韓国では徐市と呼ばれる）が立ち寄ったという伝説があります。



姉妹提携の書類を取り交わす
(左が熊谷さん)

昨年の童男山ふすべには、韓国巨濟市の徐市留宿地研究会が来日。八女市の童男山・犬尾城址保存会と研究や文化交流を協力して行う姉妹提携を結びました。

●童男山・犬尾城址保存会会長・熊谷恒樹さん

両市の交流が広がっていくことは、大変うれしいことです。今年の童男山ふすべにも巨濟市からお見えになる予定で、5 月には私たちも巨濟市で開かれる徐福のシンポジウムに参加します。八女の徐福伝説は、子どもたちの紙芝居により長年伝えられてきました。今後、両市の子どもの交流や、産業・経済の交流にもつながることを期待しています。

八女に残る徐福伝説

紀元前 3 世紀末に秦の始皇帝の命令で徐福が不老長寿の薬を探して渡航しましたが、暴風雨にあい難破しました。八女市山内地区に流れ着いた一行を、村人たちが枯れ木や落ち葉をふすべて介抱しましたが、徐福は村人に感謝しながら息をひきとりました。この故事にもとづいて、江戸時代から毎年焚き火を行い、徐福の魂を慰めてきました。今では童男山・犬尾城址保存会により毎年 1 月 20 日に童男山ふすべが行われ、地元の川崎小学校児童により紙芝居が上演されています。



④ 立花ワインを試飲
⑤ 歓迎交流会
⑥ 歓迎交流会で市民と交流



八女市訪問の様子

- ① 立花バンブー株式会社（竹炭について説明）
- ② べんがら村
- ③ 八女人形会館
- ④ 立花ワインを試飲
- ⑤ 歓迎交流会
- ⑥ 歓迎交流会で市民と交流

古来より日本と朝鮮半島の交通の要・巨濟市



巨濟市は、釜山市の南西沖の巨濟島にあり、面積約 400 平方キロメートル、人口は 23 万人。開麗海上国立公園の中央に位置し、造船業や漁業が盛んです。古来、この島は日本と朝鮮半島の交通の要でした。

- ① 冬のソナタのラストシーン撮影地となった外島（ウド）
- ② 新鮮な海産物が並ぶ出店
- ③ 一運面臥岷村海岸にある徐市（徐福）留宿地の記念碑。



市政功労者など 20人を表彰



表彰を受けられた皆さん

八女市表彰式典が11月26日
（八女文化会館）で行われま
した。

市政や地方自治の発展、社
会福祉の増進などに貢献され
た市政功労者18人と、社会
福祉の向上や未来を担う子ど
もの教育振興のために多額の
資金を寄付されるなどした善
行篤志者2人が表彰を受けま
した。あいさつに立った三田
村市長は「皆さまそれぞれの
道でご尽力いただき、そのご
苦勞に対し市民を代表し深く
感謝いたし心からお礼を申し
あげます」と話し、受賞者に
感謝状と記念品を手渡しまし
た。受賞した20人を代表して
松延外喜さんが、「今回の受賞
を機になお一層八女市の発展
のために努めていきたいと思
います」とお礼の言葉を述べ
ました。

今年度の受賞者は次のとお
りです。（順不同、敬称略）

◆市政功労者

〔市議会議員〕

- ▽松延外喜（今福）
 - ▽赤木達男（本町）
 - ▽丸山美智子（馬場）
 - ▽延武（室岡）
 - ▽栗山徹雄（馬場）
- 八女市議会議員として多年

にわたり地方自治の発展に貢
献されました。

〔固定資産評価審査委員会委員〕

- ▽牛島景資（高塚）

固定資産評価審査委員会委
員として多年にわたり八女市
の税務行政に貢献されました。

〔行政区長〕

- ▽下川サダ子（馬場）
- ▽元田一（国武）

行政区長として多年にわた
り八女市政の発展に貢献され
ました。

〔民生委員児童委員〕

- ▽宮崎哲郎（矢部村北矢部）
- ▽江崎英子（立花町原島）
- ▽井手弘子（黒木町木屋）
- ▽甲木壽子（立花町下辺春）

厚生労働大臣から委嘱を受
けた民生委員・児童委員とし
て、多年にわたり社会福祉の
増進に貢献されました。

〔保護司〕

- ▽樋口正尚（黒木町笠原）
- ▽谷川未知人（立花町山崎）
- ▽内藤啓光（黒木町大淵）
- ▽伊井信子（宅間田）
- ▽小川岩夫（黒木町本分）

法務大臣から委嘱を受けた
非常勤国家公務員の保護司と
して、多年にわたり非行・犯
罪者の更生社会復帰の助言援
助を行い地域社会福祉の向上
に貢献されました。

〔産業功労者〕

- ▽櫻木重芳（山内）

山の井用水組合長として、
農業用水の安定確保と施設の
維持管理、地域農業の発展の
ため尽力され、中井手堰の改
良工事をはじめとした事業推
進にあたり、大きな手腕を発
揮されました。

◆善行篤志者

〔善行者〕

- ▽松岡満雄（久留米市）

多年にわたり毎年資金の寄
付を行い社会福祉の向上に貢
献されました。

〔篤志者〕

- ▽堤猛（筑紫野市）

未来を担う子どもへの教育振
興のため多額の資金を寄付さ
れました。



受賞者を代表して感謝の言葉を述べる松延さん

八女市予約型乗合タクシー 八女市全域で運行開始!

12月1日
から



市長や関係者から見送られ出発する八女市乗合タクシー



旧八女市と旧上陽町の一部地域で試験運行を行っていましたが予約型乗合タクシーの運行エリアを、12月1日から新市全域に拡大しました。

予約型乗合タクシーとは…

予約があったときに、予約があった区間だけを運行し、複数の利用者が乗り合いで利用するタクシーです。

利用者の玄関から目的地の玄関まで送迎します。予約がなければ運行しません。

利用するには…

この乗合タクシーを利用するには、受付、配車業務をスムーズに行うため、事前に利用登録をしておく必要があります。利用登録は、地域支援課または各支所総務課で行うことができます。登録が済みましたら、登録カードを交付します。利用登録は無料です。

利用の際には必ず「予約センター」に電話で予約してください。

予約時間は…

受付時間 7時30分～16時30分
※利用日の2日前(運休日を除く)から

予約できます。

※当日予約は、左の表の受付締切時間までにお願います。

※8時便は、前日までに予約してください。

◎予約専用電話番号

☎33・2002

運行時刻は…

左の表のとおりです。1日8便、平日のみの運行です。

※土日、祝日および年末年始(12月29日～1月3日)は運休となります。

▶運行時刻表

便	受付締切時間
8時便	前日16時30分
9時便	8時30分
10時便	9時30分
11時便	10時30分
12時～13時 昼休み	
1時便	12時30分
2時便	13時30分
3時便	14時30分
4時便	15時30分

利用料金は…

同一エリア内であれば、一回の乗車につき300円ご利用できます。

乗合タクシーで移動できる範囲は原則同一エリア内に限りますが、一部地域のみエリアを超えて移動することができます。運行エリア・エリア間の移動や利用の方法などについては、広報やめ10月1日号に挟んでいましたチラシをご覧ください。

◎問い合わせ 地域支援課交通対策係
(023・1224)

利用登録を お願いします!

現在の路線バス(堀川バス)のダイヤ改正とコミュニティバスの廃止を予定しています。これらを利用されていた皆さんで、まだ八女市予約型乗合タクシーの利用登録をされていない人はお早めに利用登録をお願いします。

◎路線バス(堀川バス)

平成23年3月末までで一部の区間を廃止するとともに平日、朝夕のみの運行にダイヤを改正

▶迎春線 ▶白木線 ▶横山線 ▶星野線の一部(十籠車庫前～板屋間)

◎コミュニティバス 平成23年3月末までで廃止

▶さちかぜ号(旧八女市) ▶患者輸送車(上陽町・矢部村)

八女市予約型乗合タクシー 新市全域運行 オープニング セレモニー



八女市予約型乗合タクシーの運行区域が新市全域に広がったことを記念したオープニングセレモニーが12月1日(水)、黒木総合支所前広場で行われました。三田村市長は「重要施策の一つである予約型乗合タクシーが新市全域でスタートできることをうれしく思います。6000人を超える登録者数はこの乗合タクシーへの期待感の表れであり、これに応えるべく心新たに取り組んでいきたい」とあいさつしました。市長らによるテープカットの後、乗合タクシーは関係者に見守られながら市内へ向け出発しました。

所得税 市県民税 平成22年分の申告が始まります

2月から平成22年分の所得税・市県民税の申告が始まります。帳簿や領収書などの整理と早めの申告をお願いします。

所得税と市県民税の申告について

所得税の確定申告が必要な主人

- ①中途退職した人で、給与の年末調整がされていない人
- ②給与を2か所以上から受け取っている人
- ③給与所得者・年金受給者で扶養や生命保険等の控除を漏らしている人
- ④医療費控除を申告する人

市県民税の申告が必要な主人

所得税の確定申告をする人は、市県民税の申告をする必要はありません。

1月1日現在八女市に住所を有する人で、次のような場合には市役所への「市県民税の申告書」の提出が必要です。

- ①営業、農業、不動産、配当、雑（個人年金等）、一時（生命保険満期返戻金等）などの各種所得がある人
- ②給与所得者で、勤務先から給与支払報告書が提出されていない人（日給等で働いている人を含みます）
- ③遺族年金、失業保険、障害年金など非課税収入のある人

- ④収入がなく扶養に入っていない人
- ⑤市外に住んでいる家族の扶養に入っている人

領収書等を項目ごとに小計を出しておくなどの整理をし、収入金額と必要経費を算出して申告に備えてください。待ち時間短縮のためのご協力をお願いします。

申告しない人

- ▽6月から予定している平成23年度所得証明書や課税証明書の発行ができません
- ▽国民健康保険税の軽減対象となる人は、軽減が受けられません

申告に必要なもの

- 印鑑（認め印で可）
- 申告書が送付されている人はお持ちください
- 申告者本人名義の口座（所得税の還付申告に該当する場合必要）
- 所得金額を証明できるもの
 - ▽給与所得者は源泉徴収票（給与支払明細書等）
 - ▽農業・営業等・不動産所得者は収支明細のわかるもの（帳簿、領収書等）
 - ▽農業所得者は購買取引報告書（JA発行）

- ▽年金受給者は源泉徴収票
- ▽雑所得（個人年金等）を受けた人は保険会社の支払調書
- ▽生命保険等の満期返戻金を受けた人は支払機関から発行された支払証明書

●各種控除を受けるための控除証明書等

- ▽社会保険料控除：国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料等の納付証明書、国民年金保険料の領収書または支払証明書
- ▽生命保険料控除：地震保険料控除：各控除証明書（地震保険料控除には平成18年までの長期損害保険契約に係る損害保険料を含みます）
- ▽医療費控除：医療費の領収書、保険で補てんされる金額がわかるもの（詳しくは広報やめ1月15日号に掲載予定）
- ▽障害者控除：障害者手帳等
- ▽寄付金控除：寄付した団体などから交付された受領証等

扶養控除に関する改正は、平成24年度（平成23年分）課税からです

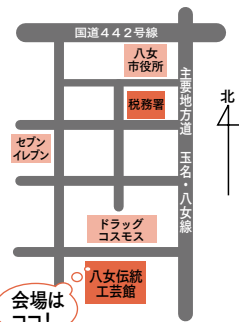
子ども手当の創設に伴い、所得税は平成23年分から、16歳未満の人に対する扶養控除が廃止されます。市県民税は平成24年度分から適用となりますので、平成23年度の変更はありません。

高校授業料無償化・就学支援金支給制度の開始に伴い、年齢16歳以上19歳未満の人に係る扶養控除の上乗せ部分（12万円）についても、所得税は平成23年分、市県民税は平成24年度分から廃止されるため、平成23年度の変更はありません。

●問い合わせ＝八女市役所税務課市民係（☎23・1113）

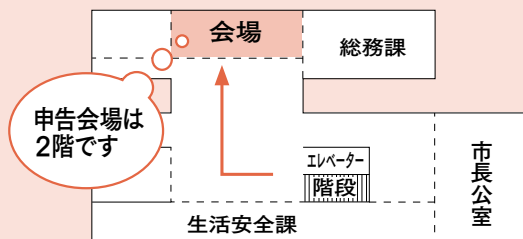
八女税務署の確定申告相談会場もご利用ください！

- 会場＝「八女伝統工芸館」
 - 期間＝1月26日(水)～3月15日(火)
(土日・祝日を除く)
 - 相談時間＝9時～16時
 - 問い合わせ＝八女税務署（☎23・5191）
- ※国税庁のホームページでは、ご自宅のパソコンから24時間いつでも所得税・消費税の確定申告書等が作成できます。
- 🌐 <http://www.nta.go.jp>



旧八女市

- 日程=2月16日(水)～3月15日(火)
- 会場=八女市役所2階205会議室
- 受付時間=9時～16時30分



- 会場=上陽支所2階大会議室
- 受付時間=9時～16時30分

日 程	地 区	
	午 前	午 後
2月1日(火)	上横山第1	上横山第2
2月2日(水)	下横山第1・第2	久木原
2月3日(木)	北川内第1	北川内第2
2月4日(金)	北川内第3	北川内第4・第5

※日程以降の申告は2月16日～3月15日までの八女市役所2階205会議室の受付会場をご利用ください。

確定申告受付会場

- ※日程は各会場とも土日、祝日を除きます。
- ※行政区で日程を振り分けていますが、混雑が予想されます。待ち時間短縮のため農業などの収支計算・領収書は、事前に必ず整理してから会場にお越してください。
- ※平成22年中にローンで住宅を取得した人や給与収入が2千万円以上ある人などは税務署の確定申告会場をご利用ください。

旧矢部村

- 会場=矢部公民館
- 受付時間=9時～16時30分

日 程	地 区
2月1日(火)	1区・2区
2月2日(水)	3区・4区
2月3日(木)	4区・5区
2月4日(金)	6区

旧星野村

- 会場=星野支所大集会室
- 受付時間=9時～16時30分

日 程	地 区
2月7日(月)	小野地区
2月8日(火)	椋谷地区
2月9日(水)	星野地区
2月10日(木)	上郷地区

旧黒木町

- 会場=黒木総合支所大会議室
- 受付時間=9時～16時30分

日 程	地 区	
	午 前	午 後
2月7日(月)	大淵中央・北大淵・東・剣持・無田・吹原・月足	大淵・上鹿子尾・下鹿子尾・南笠原
	※上記行政区のほか、譲渡所得・山林所得や営業所得のある人	
2月8日(火)	花渡・神露淵・四条野・岳弓掛・荒谷・東木屋	釈形・笠原中央・椿原・山中
	※上記行政区のほか、譲渡所得・山林所得や営業所得のある人	
2月9日(水)	南木屋・上田代・中田代	北木屋・原
2月10日(木)	下田代・鹿子生・上名・下名	中名・湯辺田・田本
2月14日(月)	中原・本分中央・下本分	犬山・南本分
2月15日(火)	上北本分	西桑原
2月16日(水)	馬場	東桑原
2月17日(木)	谷蓮輪	西今
2月18日(金)	柴町・下町・中町・東上町	東今・西上町

旧立花町

- 会場=たちばな市民センターイベントホール
- 受付時間=9時～16時30分

日 程	地 区
2月21日(月) 2月28日(月)	光友地区
2月22日(火) 3月1日(火)	辺春地区
2月23日(水) 3月2日(水)	北山地区
2月24日(木) 3月3日(木)	白木地区
2月25日(金) 3月4日(金)	立花全地区

※「寸寸語」とは徳田秋声の随筆より拝借。「ちょっといい話」という意味です。題字・吉村誠さん

続・だご汁の歌



名曲が次々と誕生

「だご汁の歌」を團伊玖磨さんが作曲されたことで味をしめた今村園彦さんが、今度は思いもよらなかつた歌詞を持って来ました。八女消防本部設立二十周年記念に作ったという「八女消防の歌」でした。今村さんなかなかの名作詞家ですね。八女消防署員の活動をよく唱ってあります。

八女消防の歌

一、まどろむ夢を破られて
緊急指令に飛び出す

凍てつくとばり何あらん
身をひきしめて出勤す

我等は八女の消防士

我等は八女の消防士

(一一・三番略)

今村さんがこの消防の歌を團さんにもう一度お願いできないだろうかと、消防長の富森さんを伴って私のところへお願いに来たのです。歌詞を読んでみると、見事な歌詞ができています。歌詞に惚れ込んだ私、これならばおかしくない立派な歌だと思つて、團さんにもう一度頼むことにしました。恐る恐る頼みました。「だご汁の歌を作つた今村さんが、今度は八女消防の歌を作りました。もう一度作

曲できないだろうか」とお願いしたので。返事が来ました。「班長殿の命令ですから心よく引き受けます」と、あっさり引き受けられました。團さんの気持ちにこれほどまで純情とは本当に私も頭が下がりました。よくぞ引き受けてもらったと喜び、でき上がるのを待ちました。團さんは「班長殿のお顔が立つようにと思つて作りました。お礼など戴きませぬ」と気持ちのよい返事をくれました。消防長の富森さんにその旨を伝えたと、「立派な曲を作つて戴いたので何かお礼をせねば気がすみません」とのことです。團さんは「せかくのご厚意ですから八女の寒蘭がほしい」との返事をくれましたので、早速富森さんの見事な寒蘭を探してわざわざ團さんの住居(横須賀市)までお届けされ、この歌の結末がつかまりました。

最良の作詞家とコンビを

團さんは久留米市に度々公演に訪れる機会が多く、その度に必ず黒木まで足を延ばしてやってきました。川が好きで矢部川の南仙橋付近に出かけ眺めていたのです。「矢部川の水はきれいです

ね。筑後川の曲を作りましたから、今度は矢部川の曲を作りましたよ」と、自ら提案したので。私も「ぜひ矢部川の曲を作ってください」と、これ幸いと思ひ要望しました。二人の間で約束した矢部川の曲は、その後に團さん取りかかった様で電話が入りました。「矢部川の曲を作るのに作詞者は素晴らしい人を探し当てました。矢部村ご出身の栗原一登先生です。この方は矢部川の様子をよくご存知ですから作詞をお願いしましたよ」とうれしそうな電話でした。

栗原一登先生といえば女優の栗原小巻さんのお父さんで、児童文学者であり作詞者としても有名なお方で矢部村生まれで小さい時に父上と小倉へ転居されたと聞いています。團さんは栗原先生作詞の校歌などを作曲した仲だったようです。最良の作詞者を探し当てた團さん。その後期待通りの素晴らしい曲を作り上げ合唱組曲「筑後風土記」の第二章の合唱曲「矢部川」として組み入れました。この曲は久留米の合唱団や八女の混声合唱団の皆さんが度々上演されています。

一度あることは二度あると言いますが、團さんの作曲が八女にちなんで二度ではなく三度も続きました。八女にとってはこの上もないことでした。團さんからもまた電話が入りました。「今度は八女市の八女学院の校歌を頼まれましたよ。

私が存じ上げております宮内庁にお勤めされている中島宝城先生のお話です。また八女にご縁ができました」と、うれしそうな電話の声でした。男女共学となり躍進している八女学院の校歌が福島町ご出身で宮内庁で偉いお役にお就つきになつている中島宝城先生が作詞されたそうです。先生は宮中で催される歌会でも優れた歌をお詠みになつておられる歌人でもあります。「こんなお方の作詞された校歌を作曲することは私も光栄です」と、團さんは喜んで作曲をしたそうです。お二人のコンビ校歌ですから、見事な校歌ができたようです。校歌発表会には、團さんわざわざ来校して披露されています。

團さんを偲ぶ

次々に作曲した團さんはこれからも八女に縁があつて、また新しい



碑前でだご汁を食べる子どもたち (だご汁忌)

曲を作ってくれることであろうと思つておりましたところ、平成十三年(二〇〇一)の五月に大変なことが起こりました。日中親善文化使節団長として中国を訪れた團さんが、悲運にも中国で急死したのでした。

急変でテレビや新聞は全国に報道して悲しみを伝えました。この時ばかりは私も愕然となり力を落としました。「五月に中国に行きます。六月には暇が取れそうですから黒木へ行きます。いつものだくだご汁を楽しみにしてあります」と、訪中前に電話を團さんがくれたのです。あの時の声が最後になり、名残り惜しいことでした。

團さんが亡くなったその後、だご汁の歌をはじめ名曲を遺してくれた團さんを忘れることができなかったのです。そこで思い立つたのが碑前祭「だご汁忌」でした。黒木文化連盟が主催となって毎年五月に黒木大藤の下に建立されている團さんの「パイプのけむり」の石碑にだご汁を供え、黒木小学校児童の皆さんにより「だご汁の歌」を斉唱して八女消防本部音楽隊の演奏も加わり、祭典終了後には参加者全員にだご汁をふるまい團さんを偲ぶことになりました。毎年開催されて、今年度で九回目です。これからも「だご汁忌」には黒木小学校児童の皆さんたちにより「だご汁の歌」が唱え続けられてゆくことでしょう。

(学びの館 吉村 誠)



新春企画作品展

平成23年の八女市横町町家交流館企画展の第一弾は、「新春企画作品展」を開催します。八女地区で創作活動を行う八女美術協会会員が、それぞれの新年に向けての新たな思いを形にした作品を展示いたします。ぜひ皆さんご来館ください。

● 期間・開館時間 1月5日(水)～1月30日(日)10時～17時(入館無料、期間中無休) ※12月28日(火)～1月4日(火)は年末年始休館です。

● 会場 横町町家交流館(本町94番地)

● 問い合わせ 同館(☎23・4311)

職員の処分について

先月、新聞などで報道されました職員の不祥事につきましては、誠に遺憾であり、市民の皆様にご迷惑をお詫び申し上げます。今回の不祥事につきましては、公務員としての義務を怠り、

公務員の信用を著しく失墜した行為であり、かつ、市民の奉仕者たるにふさわしくない行為と判断し、次のとおり処分いたしました。

当時の人権・同和教育課係長が八

女市人権同和教育研究協議会の会計

事務を担当していた平成20年度において、当該協議会に対する八女市からの補助金45万4千5百円のうちから300万円を横領し、また平成20年度から平成21年度にかけて、当該協議会特別会計から数回にわたり現金を引き出して自己の借金返済に充てるなどの不正な経理を繰り返したものである。平成20年度において上司より指導を受け全額返済した後も、当該協議会特別会計において、平成21年度も同様の行為を行っていた。

(被処分者)
・所属課 男女共同参画・生涯学習課
・職名 男女共同参画推進係長

・年齢 49歳

(処分の内容) 懲戒免職

この処分に関係した当時の課長については、指揮監督の不行き届きによる責任を鑑み、3月間給料の10分の1減給処分とした。

今後は、全職員に対し、公務員としての倫理の確立、服務規律を遵守し、市民サービスの向上に精進するよう指導徹底を図るとともに、全職員をあげて、信頼回復に努め、二度とこのようなことがないよう万全を期す所存です。今後とも、市民の皆さんのご指導とご協力を心からお願ひ申し上げます。

八女市長 三田村 統之

キリトリセン

郵便はがき

8 3 4 8 7 9 0

料金受取人払

八女支店
承認
102

差出有効期限
平成23年5月
30日まで

(切手不用)

〈受取人〉

八女市本町647番地

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

ご住所			
(フリガナ) お名前		掲載時 (氏名掲載可・匿名希望)	
年齢	歳	(性別) 男・女	☎

※紙上匿名を希望する人も、上の欄を必ずご記入ください。
(八女市広報 H23.1)

キリトリセン

東京八女ふるさと会が発足



東京八女ふるさと会の発足式が10月3日(日)、東京グリーンパレスで開かれました。この会は首都圏に住む八女市出身者で作られている会です。親睦会ではふるさと談義に花を咲かせ、ダニー馬場さんと一緒に「ふるさと」を全員で合唱しました。同会では会員を募集しています。

✳️ 問い合わせ=市長公室 (☎23・1109) / 東京八女ふるさと会事務局・田島登吾さん (☎042・400・6836)

ふるさと支援寄附のお礼(敬称略)
● 環境保全事業 ……匿名1件
● その他市長が必要と認める特定の事業
山口久仁幸(埼玉県川口市)
※11月末現在累計額 892万3104円

市民の 声 voice

皆さんからの写真、イラスト、詩、俳句、
身辺雑記、市へのご意見や質問などの
投稿をお待ちしています。

八女市も「ゆるキャラ」を作ったらど
うでしょうか。また、八女市には「だこ汁」
や「じゃがいもまんじゅう」など全国区
になれそうなものがあります。もっと八
女を売り出して全国から八女へ来てもら
いましょう。

ご意見ありがとうございます。平成
22年2月の合併により、新市のキャラク
ターは、旧八女市の「はちひめ」と「み
どりちゃん」とすることが合併協議で決
まりました。また、旧2町2村で使用し
てきたキャラクターやイメージソングも
引き続き使用できます。特に「みどりち
ゃん」は着ぐるみがあり、テレビ放送にも
出演するなどいわゆる「ゆるキャラ」と
して認知度が高く、祭りなどのイベン
トでも活躍しています。今後もお八
女のピーアールに活用していきたいと考
えています。また、「だこ汁」「いもまんじ
ゅう」など生活に密着し伝承されてきた八
女ならではの味を都市部へピーアールし、
観光交流拡大の重要なツールとして生か
していかなければと考えています。

(市長公室)

八女紫苑句会

御野立所粧へる森の静寂かな 牛島 景子
なすべりそ苔と落葉の男坂 井上トシ子
枯鷲をよるひて木々の高きかな 堤 多鶴子
ひとゆすりするやこぼるもむかこかな 松延みさと
絵筆持つ視線に黄金大銀杏 松崎 伸子
天折の画家の碑文や紅葉散る 中川原篤子
展望所俯瞰の景の錦絵に 田中サトリ
木枯の吹き抜けて行く展望所 三輪ウラ子

狭い授乳室でしたけど気持ちよく 使うことができました

市役所で授乳室を利用しました。中
はかわいく飾ってあり、お知らせなども
貼ってありました。狭い部屋でしたがと
ても気分よく使うことができました。お
むつを替える場所があればもいいの



▶新八女市のキャ
ラクターの「みどり
ちゃん」(右)と「は
ちひめ」(下)

(匿名・女性)

授乳室は、アコーデオンカーテンに取
り換え、施錠できるようにし腰掛けス
ペースを広め、安心して授乳できるよう
に改善しました。また、室内を子育て支
援課職員のアイデアで心和むよう模様
替えをしました。

おむつ替え場所の併設は、現授乳室が
狭く、設置できるようなおむつ替えシー
トがあるか探しています。庁舎内には、
北庁舎建設課横の多目的トイレ内に、お
むつ替えシートを設置していますので、
こちらをご利用いただくよう授乳室内に
案内表示しました。

(会計課)

あなたの声を届けてください！

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に
届けてください。
意見・提案・苦言・提言、どんなことでも結構です。将来
の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容につい
ては実現に向けて努力してまいります。

写真やイラスト・絵画・短歌・俳句など、何でも結構です。

●市長室直通ファクスも無料でご利用いただけます。
0120・24・4554 (フリーダイヤル)
問い合わせ＝市長公室秘書広報係 (☎23・1110)

◎あなたの声をお待ちしています
市政に対するご意見や苦情、疑問など、
あなたの「声」をお待ちしています。はがき
やファクスなどを利用してお寄せください。
「市長へのはがき」は紙面で紹介させていた
だく場合があります。また、建設的なご意
見やご提案については、市長や担当課など
から直接ご本人へ回答もしていますので、住
所・氏名・電話番号等の記入をお願いします。
なお、無責任な誹謗中傷と思われる意見書・
提案書については対応し兼ねます。
◎八女市総合オンブズパーソン制度は、平
成22年12月31日をもって廃止となりました
今後、担当課の対応や説明に納得でき
ないときは、「市長へのはがき」、「行政相談
委員制度」、「無料法律相談」などを利
用ください。
問い合わせ＝総務課 (☎23・1111)

Yamejin ②5 やめじん…八女で暮らす皆さんを紹介しします

八女茶ブランドを
全国に発信していきます



「今までも九州や県の品評会で農林大臣賞を受賞しましたが、全国での一番は初めて。地域の皆さんや関係者の皆さんのお陰です」と喜びの金子さん。

全国と県の茶品評会ダブルで農林水産大臣賞 **金子 守さん**(上陽)

平成22年度、全国茶品評会の玉露の部で、日本一となる農林水産大臣賞に輝いた金子さん。上陽地区では初の全国一位、しかも満点の200点ということで、家族やお茶関係者一同喜びにわいています。

いいお茶を作るには、夏場の病害虫防除を的確に行うなど年間を通して管理が重要です。昨年は3月末に全国的に大きな凍霜害が発生し多くの茶園が被害を受けましたが、金子さんは防霜ネットを二重張りにするなどして被害を防ぎました。

茶園の草取りは両親も手伝い、シーズンには奥さんや娘さん、両親と家族総出でお茶摘みを行います。家族とともに取った玉露日本一の快挙。

また金子さんには、ともにいいお茶づくりを目指す、地域の

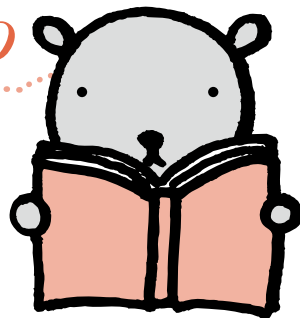
仲間がいます。

「上陽町で地域の先輩の仲間とともに『いつか必ず全国一位に』と、長年にわたり出品を続けてきました。酒を酌み交わしながらいろいろ教えてもらい、いい刺激になりました。全国一位はみんなの夢でもあり、目標でした。今回の一位は、みんなの支えがあったお陰です」

平成22年度はほかにも、福岡県茶業共進会玉露の部で一位、福岡県茶園共進会玉露園の部で一位、九州茶品評会玉露の部で6位と大健闘でした。八女の玉露日本一10連覇達成に貢献できたことを大変喜んでいました。

「今まで先輩が築き上げて来られた八女茶ブランドを、これからも全国に向けて発信していきたい。今年もいいお茶づくり頑張ります」

1月の図書館だより



八女市立図書館(本館) ☎ 22・2504
※本館の開館時間= 10時~20時

上陽分館 ☎ 54・3131 矢部分館 ☎ 47・2258
黒木分館 ☎ 42・0400 星野分館 ☎ 52・3112
立花分館 ☎ 37・1522
※分館の開館時間= 9時~17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp

1月 図書館の休館日

《本館の休館日》※月曜、最終金曜日
※12/29~1/4(年末年始休館)、17(月)、24(月)、28(金)★31(月)(★は館内整理日)

《上陽、立花、矢部、星野分館の休館日》
※月曜および祝・休日、最終金曜日
※12/29~1/4(年末年始休館)、10(祝)、17(月)、24(月)、28(金)★31(月)

《黒木分館の休館日》
※火曜および祝・休日、最終金曜日
12/29~1/4(年末年始休館)、10(祝)、11(火)、18(火)、25(火)、28(金)★

1月のよみきかせ

絵本や紙芝居など親子でお楽しみください。

♥ **本館** 8日、15日、22日、29日

※いずれも土曜日 14時~おはなしコーナー

♥ **黒木分館**

8日(土) 11時~おはなしコーナー

1月のあかちゃんよみきかせ

0歳~2歳児対象によみきかせやわらべうたなど。

♥ **本館** 19日(水) 11時~おはなしコーナー

♥ **黒木分館**

27日(木) 11時~おはなしコーナー

郷土史講座

お気軽にご参加ください

- ▼1月15日(土) 「八女市内のお城、ここが知りたい」
- 講師 中村修身さん
- ▼1月30日(日) 「筑紫広門の上妻郡支配」
- 講師 石橋新次さん
- ▼2月5日(土)~13日(日) 絵本だいすき!
- ▼2月12日(土) 13時30分 講演会「なぜ、今の時代にえほんの郷なのか」※入場無料
- 講師 黒木郁朝さん(木城えほんの郷村長)
- 会場 八女文化会館2階研修室
- 問い合わせ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 講師 石橋新次さん
※どちらも13時30分~15時、八女文化会館2階で開催します。入場無料、募集人員30人(定員になり次第締め切らせていただきます)。

黒木分館おすすめ図書

《一般図書》「神様のカルテ2」
夏川草介著・小学館
夏目漱石を敬愛する栗原一止は、「24時間、305日対応」の本庄病院で働く内科医。この過酷な労働環境の中に、かつて「医学部の良心」と呼ばれた大学の同窓生が赴任してきたことに喜ぶが、なぜか彼は様変わりしていた。さらに病院に激震の走る出来事が…。「人を思う、思いやる」とこの大切さが伝わる、素敵な物語です。

本館のテーマ図書

《一般》日本の美景・世界の美景
《児童》うさぎが出てくる本

合併・図書館リニューアルオープン1周年記念事業

▼2月5日(土)~13日(日)

絵本だいすき!

「絵本で世界一周」

▼2月12日(土) 13時30分

講演会「なぜ、今の時代にえほんの郷なのか」※入場無料

● 講師 黒木郁朝さん(木城えほんの郷村長)

● 会場 八女文化会館2階研修室

● 問い合わせ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)

● 問い合せ 八女市立図書館 (☎22・2504)



朝のコンビニ前は、いつもにぎやかです。その多くは、弁当などを買い求める人。手軽さが何よりありがたいですね。その横を小中学生が登校していきます。今日の給食のメニューは何かな。栄養価を考えた給食は、家庭にとっても助かりますね。食は「かけがえのない命」を支える土台。食育基本法（2005年）も制定され、食に対する考え方が見直されてきています。そんな中、自分で作る弁当の日を設けている学校が増えてきているそうです。今なぜ、弁当の日なのか。11月16日(火)、マスコミの取材と重なった上妻小学校を訪ねました。

※左写真は弁当を開く6年3組の児童。左上端が東校長

“自分で作る” 弁当の日

東 博臣校長の話 発端は、「……朝ご飯」

今、朝ご飯を食べて来ないなどの生活習慣の乱れが指摘されていますが、本校も例外ではありませんでした。そこで食育の面から生活の改善をめざしました。

その取り組みの一つとして、自分で弁当を作ることを始めたという聞いています。数年を経て、朝ご飯を食べてくる子が確実に増えていきます。自分の生活づくりに良い影響を与えているからでしょうか、学力向上にも結び付いているようです。

約束と今

5・6年の間に5回実施。惣菜は、家庭科の時間に調理実習で扱う内容に限定。(例えば、生肉・

ある家庭では〜堤 俊幸さんの母・久美子さんの話〜

わが子にとっては、弁当づくりは特別の意味があります。と言うのは、わが子に食物アレルギーがあるということが、4年生の頃になって分かってきました。本人もショックだったようですが、食というものに自分が向き合うことによって、それを乗り越えてくることができるようになります。

生魚などは扱わない）
保護者の協力があったこと

この取り組みは、事前事後の学習を学校で行うのはもちろんですが、家庭の台所が学びの中心の場になります。各ご家庭の支援がなければ成り立ちません。PTAの役員会を中心に、この取り組みを盛り上げていこうという雰囲気があったればこそと感謝しています。子どもたちが、それぞれ弁当を見開いている姿からは、自分で作ったという自信と誇りみたいなものを感じられます。また、そのうしろにあるご家庭の温かさも感じ取ることができます。



俊幸くんの調理を見守る久美子さん

どのような食材を使って、どのように調理するかは自分の命を守っていくことに直接結び付いていくわけですから。今では、その日に限らず、土・日などによく台所に立って作ってくれます。そのことで、家族の話も弾みます。苦しさを楽しさに。これからもハンディをばねとして、食を生きる力に高めていってほしいです。

子どもたちの感想(6年生)

●前日におかずを作りました。最初はおいしいかなと不安に思っていました。でも、キノコのソテーを食べてみると少々油っぽさはあったけど、とてもおいしかったです。いつか家族に作ってあげたいです。
(高山明日香さん)

●秋の旬の物を使って作りました。ご飯はさつまいもご飯にしました。あまくてしっとりしていました。おかずではポテトサラダがおいしかったです。余ったものをお兄ちゃんがバクバク食べていたので、また弁当を作りたくなりました。
(中村賢史さん)

●朝の5時半に起きてお弁当を作りました。一番苦戦したのは、たまご焼きです。思うようにたまごを巻くことができなかったからです。でも前回よりも味付けがうまくいったので、とてもおいしかったです。
(田代夕貴さん)

●前回より上手にでき上がったと思います。前回のお弁当づくりは、お母さんに「次は、あれやってこれやって」と言われながら行っていました。でも今回は、一人で次々にこなすことができましたのでよかったです。おいしかったです。
(富安 優さん)



長峰小学校

八女市吉田654番地1 (☎22・4601)

磐石

井の君が眠る岩戸山。その近くにそびえ立っているのが長峰小学校です。児童数383人、学級数13の中規模校です。

★教育目標

「確かな学力と豊かな心・規範意識を身につけ、希望や目標に向かってチャレンジする、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成」という教育目標をかかげ、昨年は聴く力を、今年は考える力を重点に、書く活動を大切にしながら「自分の考えをしっかりとつとめることができる子ども」の育成に向けて全職員で取り組んでいます。

★長峰小学校の特色

◎自分の考えをしっかりと持つ子



子どもを育てています。

ノートに考えを書き、友達

の考えと比べながら考えを深めてい

ける子どもたちが育っています。

◎明るいあいさつができる子ども

もを育てています。

毎日

「くくん

おはよう」

「うさん

おはよう」

という気

持ちのよ

いあいさ

つが校庭

に響きます。校区の方や保護者

の方に見守られながら、あいさ

つ上手な子どもが育っています。

◎進んで健康づくりをする子ども

もを育てています。

休み時

間に、全

校児童一斉

になわと

びや持久

走をしてい

ます。元

気な笑顔

の子どもたちが運動場一杯に活

動し、にぎやかな時間です。



●校長・中尾 薫●職員数 27人●学級数 13●児童数 383人

1月10日は110番の日

「110番」は、事件事故の緊急通報専用電話です。急を要しない相談などの110番は、1分1秒を争う緊急な事件事故への対応を遅らせる原因となります。警察に対する相談・要望は、警察相談専用電話#9110へお願いします。

相談窓口は
「#9110」へ
※ダイヤル電話からは
092・641・9110
110番あわてず
あせらずはつきりと

問い合わせ
八女警察署
☎22・5110

「消火栓」や「防火水槽」の付近は駐車しないようにしましょう!

八女消防本部 (☎24・0119)

火 災現場で消防隊員、消防団員が放水している姿を見たことがありますか。大規模な火災になると、数多くの消防車からホースが延ばされ、それぞれのホースから放水をします。時には、放水が何時間にも及ぶ場合があります。

さて、消防車が火事に使用する水は、どこから吸水しているのか知っていますか。消防車で、池や川の水を吸い上げている場合もありますが、多くの場合は道路上や歩道の脇に設けられた消火栓や防火水槽を利用して



しています。しかし、消火栓や防火水槽付近に駐車された車両によって水利として使えなくなるといった事態が発生し、消防隊の活動に支障をきたし、尊い命を救えなくなるかもしれません。

消火栓や防火水槽付近には、駐車しないようお願いします。

- 福岡県内からの110番は、すべて警察本部の通信指令室につながります。落ち着いて、はっきりと答えてください。
- ★場所をきちんと伝えることが大切です。
- 地番を確認し知らせる
- 地番が分からないときは、交差点名、バス停名、近くの店など目標になるものを知らせる。
- 目標物がない場合は、電柱番号や信号機番号を知らせる。

足もとピカピカ安心運動

1月31日まで、高齢者の交通事故抑止対策の一環として「足もとピカピカ安心運動」が実施されています。八女警察署、交番・駐在所では希望者に反射シールを配布しています。※数に限りがあります。



まちのお宝発見「自転車さんぽ」大盛況

自転車を使ったオリエンテーリング「自転車さんぽ」が11月28日(日)、ほたると石橋の館を発着点として行われました。

これは八女トレイル探検隊(立石三義代表)が、市民との協働によるまちづくり提案事業の助成を受けて昨年度から始めて今回が2回目。区域内の26か所のお宝ポイント(TP)の内8か所以上を巡り、一番訪問者が少ないポイントを推理するサイクルオリエンテーリングです。各TP現場クイズを解き、集計後判明する訪問者数で持ち点が決まることから全員に上位入賞のチャンスがあります。

市内外から家族やグループなど30人が参加。ママチャリからマウンテンバイクまで思い思いのスタイルで、上陽町と黒木町の中心街に点在する史跡等を約3時間かけて走り回りました。参加した皆さんは、「秋の素晴らしい景色を眺めながら普段は気づかない名所を訪問できて楽しかった」と喜んでいました。

入賞者は次のとおりです。
(敬称略)

- EXエクセレント賞(最少訪問TPの中優秀者) 松本成人、荘史、太祐(佐賀県唐津市)
- SONソリッド賞(2番目少数TPの中優秀者) 辻田理絵(八女市)
- COコンソレーション賞(真ん中の成績の人) 古賀慶太、大輝(佐賀県唐津市)
- BOボービー賞(頑張ったのに残念ながら成績の人) 原口昌宏、須崎雄文(八女市)



子どもを背負って自転車を走らせた親子もいました

納税がまちづくりを進めます



受賞した中学生の皆さん



受賞した高校生の皆さん

税に関する関心を高めてもらうと八女市租税教育推進協議会が中学生と高校生に募集した「税に関する作文」の表彰式が11月25日(木)、社会福祉会館でありました。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ▽福岡国税局長賞Ⅱ永見彩華(西日本短大附属高3年) ▽福岡国税局管内納税貯蓄組合連合会会長賞Ⅱ江田千晃(矢部中3年) ▽八女市租税教育推進協議会会長賞Ⅱ平野真由(輝翔館中等教育学校4年) ▽八女市長賞Ⅱ田川友理恵(八女学院中3年) ▽八女市教育委員会教育長賞Ⅱ山口遥(星野中3年) ▽八女税務

署長賞Ⅱ石橋季恵(輝翔館中等教育学校4年)、石川由樹(矢部中3年) ▽八女税務署長特別賞Ⅱ末延玲奈(西日本短大附属高3年)、石橋愛実(福島高1年) ▽福岡県筑後県税事務所長賞Ⅱ稲葉阜(輝翔館中等教育学校4年)・菅原美穂(八女学院中3年) ▽八女地区税務連絡協議会会長賞Ⅱ山口亜季子(輝翔館中等教育学校4年) ▽八女納税貯蓄組合連合会会長賞Ⅱ田中敬(筑南中3年) ▽八女納税貯蓄組合会優秀賞Ⅱ藤原映見(西中3年)、橋本昇(黒木中3年) ▽全国納税貯蓄組合連合会学校賞(感謝状)Ⅱ筑南中学校

「黒木の四季」を歌と踊りで表現

黒木小学校で16年間続いている伝統行事「黒木の四季」が11月28日(日)、黒木小学校体育館で行われました。

これは児童が黒木の豊かな自然や文化を歌と踊りで表現する発表会です。卒業生数人が作詞作曲した「春の藤の歌」や、「八女茶山唄」に合わせて茶娘姿の児童らが踊りなどを披露すると、駆けつけた保護者や地域の人たち約200人から大きな拍手が送られました。保護者は「黒木のそれぞれの季節を上手に表現していました。見るたびに子どもの成長を感じられます」と話していました。



6年生による太鼓の演奏

差別のない地域社会に

人権週間(12月4日～10日)中の12月5日(日)、八女市農業活性化センターなどで「スマイルフェスタやめ2010」が行われました。

小中学生による人権の主張、岡山区人権協による実践報告などのほか、「大正琴教室」「民舞教室」などの演奏や踊りなども披露されました。「被差別民文化の復権を」と題した記念講演では、太田恭治さんが猿回しを被差別民が担っていた歴史を語り、「猿回しを普通に迎えることができる地域社会にしていきたい」と話しました。その後、本仕込み猿回し芸を行っている筑豊大介さんとじゅん平・いつ平くんが登場。いろいろな芸を披露すると会場は笑いに包まれました。



(上)時折ユーモアを交え話す太田さん(右)見事な芸を披露したじゅん平くんと筑豊大介さん



参加者全員でピース!

卓球の始まりは上流階級の雨の日のスポーツ!

生涯スポーツ講座(第2期生)立花ピンポンクラブが11月25日(休)まで立花体育館で開かれました。卓球の発祥は、1880年代英国のイングラウンド。雨の日に食卓でテニスを楽しんだのが始まりとされ、上流階級のスポーツと言われていています。受講生22人は、ボールを追いかけ、ピンポンを楽しみました。また、最終日には大会が行われ、熱戦が繰り広げました。

同講座(第3期生)八女南ピンポンクラブの受講者を

募集しています。興味のある人は八女市総合体育館(☎22・1230)へお問い合わせください。大会の結果は次のとおりです。(敬称略)

大会結果

- 一般男子 優勝 石橋正一(立花町) 2位 黒木源蔵(祈禱院) 3位 原満(立花町)・島崎政治(前古賀)
- 一般女子 優勝 松永弘美(室岡) 2位 深町鈴枝(立花町) 3位 高山麻紀子(蒲原)・田辺亜紀子(龍ヶ原)

市内の公園などを清掃しました

上陽町の「蓮の実団地」入所者による市内の公園などの清掃活動が12月4日(土)、行われました。

これは、障害者の日(障害者基本法改正により現在は障害者週間)が定められた1980年ごろから、当初はシンポジウムなどを行っていましたが、地域に貢献しようと施設周辺などの清掃活動に変えて現在まで続けられてきました。八女市と合併してからは市内の公園など毎年

清掃場所を変えながら行われています。この日、清掃活動を希望した入所者15人が市内3か所に分かれて作業。清水公園では、公園の地面を覆っていた落ち葉をほうきで集め、袋に詰めていきました。入所者の頑張りで作業を始め2時間ほどきれいになりました。

また、12月9日(休)には「蓮の実園」の職員6人と利用者20人が北川内公園の清掃作業をしました。皆さんお疲れさまでした。



かなりの量の落ち葉が積もっていましたがきれいになりました

備品を整備しました

平成22年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)により、豊岡コミュニティセンターと串毛コミュニティセンターの備品を整備しました。

事業費 ▽豊岡コミュニティセンター(148万円) ▽串毛コミュニティセンター(160万円)



串毛コミュニティセンターに整備した音響設備



豊岡コミュニティセンターに整備した音響機器

ウォーキングエクササイズで心地よい汗



デューク更家さんと共にいい汗を流しました

八女市ウォーキング講演会が11月28日(日)、テレビでおなじみのウォーキングドクター・デューク更家さんを講師に迎えて総合体育館で行われました。デューク更家さんの軽快で楽しいトークに参加者は自然と笑顔。参加した約200人はデューク更家さんの指導のもとウォーキングエクササイズを実践し、気持ちのよい汗を流しました。参加者した人は、「毎日のエクササイズとして、実践していきたい」と話していました。

江戸時代にタイムスリップ

江戸時代から継承される伝統芸能「田代の風流」(県指定無形民俗文化財)が12月8日(水)、黒木町田代地区で行われました。この祭礼は、安永2(1773)年、柳河藩第7代藩主立花鑑通公が、自ら大名行列を従えて奉納したもので、その後、地元氏子らが地区当番により伝えてきました。当日は、早朝の禊に始まり、午後から大名行列で奴姿に扮した男衆たちが、息の合った太鼓打ちや竿さばきを披露し、沿道の観客から拍手や歓声が上がっていました。



太鼓や笛の音に合わせて風流を舞う

ウォーキングで地域の魅力を再発見



小さいお子さんを連れた家族など多くの人が参加

立花町の光友地区地域振興会議主催のウォーキングイベント「光友をさるく」が11月23日(祝)、行われました。これは、ウォーキングを通して健康増進や地域交流をはじめ、地域の魅力的な自然や文化、産業などを発見・再確認するもので今年で4回目を迎えました。

約100人の参加者は、山崎地区の菖蒲園やJAキウイ選果場を回るAコースと、谷川地区の唐ノ瀬堰や兼松地区のワイン工場を回るBコースに分かれ、さわやかな秋晴れの中ウォーキングを楽しみました。主催した福原信彬会長は、「天候に恵まれて良かった。年々子どもたちの参加が増えてきてうれしく思う。来年以降も継続して開催したい」と話していました。

小学生ランナーが師走の黒木を駆け抜ける

第24回福岡県南部小学生駅伝八女市くろぎ大会が12月5日(日)、くつろぎの森グリーンピア八女敷地内をコースとして行われました。

この大会は、心身共に健康な少年たちを育成し、スポーツ少年団相互の親睦を図ることを目的に行われています。大会には、市内外から駅伝男子の部に20チーム、駅伝女子の部に13チーム、マラソンの部に516人が参加、力走を見せました。

大会結果

駅伝男子の部

- 1位 立石ランナース(小郡市) 45分12秒
- 2位 志免町陸友会 A(志免町) 45分59秒
- 3位 芦屋ジョギングクラブA(芦屋町) 46分28秒

駅伝女子の部

- 1位 立石ランナース(小郡市) 49分28秒
- 2位 芦屋ジョギングクラブA(芦屋町) 49分53秒
- 3位 うきは市陸上部A(うきは市) 49分53秒

マラソン男子高学年の部

- 1位 新原恵大(福島小) 7分41秒
- 2位 中川喬介(赤間小) 7分44秒
- 3位 大屋隆史(のぞみが丘小) 7分46秒

マラソン男子中学年の部

- 1位 瀬戸口僚将(福島小) 5分17秒
- 2位 廣瀬亮太(のぞみが丘小) 5分25秒
- 3位 福成蓮(志免中央小) 5分32秒

マラソン女子高学年の部

- 1位 永田理紗(原田小) 8分20秒
- 2位 池本菜々美(東野小) 8分22秒
- 3位 矢野貴加来(志免中央小) 8分23秒

マラソン女子中学年の部

- 1位 脇田ちひろ(志免南小) 5分32秒
- 2位 福成優里(志免中央小) 5分32秒
- 3位 野田ひろみ(立石小) 5分59秒



しれつな2位争い 勝つのはどっち



おんな&おとこ とっぴぎゃざー

制作 こらぼれーと（八女市男女共同参画情報誌編集委員会）

八女市男女共同参画推進ネットワーク 実行委員会団体紹介②

前回に続き、地域で活動されながら、市と協力し、男女共同参画の推進を行っている団体を紹介します。

♥女性ネットワークやめ

「女性ネットワークやめ」は、男女共同参画のまちづくりを目指して10年前の平成13年9月に発足しました。構成員は9団体と個人会員で、研修会を中心に活動しています。

平成16年3月に、「八女市男女共同参画のまちづくり条例」が制定された



女性ネットワークやめの野外学習会

のを機に、この条例を皆さんに理解していただくようと講師を招き学習会を開催しました。また、「あなたにとつて男女共同参画のまちづくり条例とは・・・」をテーマに、日常生活での現状をワークショップ形式で話し合いました。

近年では、「男女がともに参画するまちづくり」を目指して、講演会やパネルディスカッションを行い、暮らしの中に生かし広めていく研修に取り組んでいます。また、男性も参加してほしいと料理教室「男子厨房に入ろう」、楽しく元気に研修しようというウオーキングを取り入れた野外学習会等も行い、大変好評で喜ばれています。

このような学習会を繰り返して行くうちに「男は仕事、女は家庭」というような固定的な役割分担や、社会的に創られた「男らしく、女らしく」ではなく、「自分らしく」自己決定権をもつて生きていこうという気持ちを持つ人が、多くなってきたようです。

私たちが目指す「男も女も互いに尊重し合い、認め合って」生きて行く「男女共同参画のまちづくり」が、多くの

人々の支えの中で徐々に根づいてきました。今後も、さらに多くの市民の皆さまに理解してもらえよう取り組んでまいります。

♥八女市上陽町男女共同参画推進実行委員会



企画した学習会の様子

平成19年3月に八女市男女共同参画都市宣言が行われましたが、上陽町では取り組みが遅れていたため、区長、公民館長、議員の代表、小中PTA会長、民生委員、JA女性部代表、ふよう会、コーラス部陽の里代表により同実行委員会を立ち上げました。10月には農業活性化センターで総務省行政評価局男女共同参画推進委員丸山惠美子氏を講師に「男女共同参画社会の実現にむけて―新しい自己への挑戦―」の講演会を開催。男性26人女性72人の参加がありました。

講演での気づきを家庭や地域社会で

実践し、3月に報告会を行いました。事前にアンケートをとり、問題点を浮きぼりにして、寸劇6コマを創作、実行委員で劇を行いました。劇後、講演会後の意識の変容や問題点など話し合いました。

平成20～21年中は講演会等については開催することができませんでしたが、今後の開催に向け検討中です。多くの男女が自己変革しようとする意識づくりの場をどのように提供していくかがこれからの課題です。

男女共同参画のまちづくりに関するアンケート結果報告①

男女共同参画に関する市民の意識を調査し今後の施策に活用するために、平成22年7月にアンケート調査を実施しました。今回は、「今後、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか」という項目の調査結果をお知らせします。

結果、男女ともに最も多かった回答は「夫婦や家族間でのコミュニケーションをはかること」（男性55・7％・女性62・2％）でした。さらに、「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」（男性43・3％・女性55・3％）、「社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域活動についても、その評価を高めること」（男性39・1％・女性46・6％）が上位でした（重複回答）。

注1)「とっぴぎゃざー」とは、英語の together (共に、一緒に、共同して) から情報誌の名称としています。
※ほかの構成団体である「ていくばーど」、「黒木町男女共同参画地域づくり実行委員会」は次回掲載予定です。

お知らせ



新春経済講演会

- 八女地区商工連合会と(社)八女法人会共催。要申し込み。
- 講師〓辛坊治郎さん(大阪総合研究所代表)
- テーマ〓報道から見た日本
- 日時〓1月20日(木)14時〜
- 会場〓八女文化会館
- 問い合わせ〓八女商工会議所(☎22・5161) 八女市商工会(☎42・0153)

八女商工会議所女性会 創立30周年記念講演会

- 講師〓金美齢さん(柴永国際学園JET日本語学校理事長・評論家)
- テーマ〓新しい世代を育てる
- 日時〓1月22日(土)14時〜
- 会場〓八女文化会館
- ※要入場整理券(無料)
- 問い合わせ〓同事務局(☎22・5161)

健康を守る市民の集い

- 八女市地域婦人会主催のがん征圧研修会。入場無料。
- 日時〓1月15日(土)13時30分〜
- 場所〓社会福祉会館3階
- 講師〓池田晶子さん(県すこやか健康事業団保健師)

- 演題〓がん予防作戦会議
- 問い合わせ〓野間口さん(☎22・2214)

「5のちをひなご」講演会

- 自然なお産を呼び戻そうと助産院を開業し、4千人以上の出産に関わった賀久はつさん(むなかた助産院院長)を講師に迎えます。テーマは「いのちをつないで」。女性対象、託児あり。
- 参加費500円(当日受付で)。
- 日時〓1月23日(日)13時30分〜
- 会場〓社会福祉会館3階
- 問い合わせ〓八女モラロジー・井手さん(☎22・0550)

かるた取り遊び

- 脳トレーニングの一環としてかるた遊びを行います。参加無料、資料希望者は各50円。
- 日時〓1月21日(金)13時30分〜
- 会場〓社会福祉会館
- 問い合わせ〓脳元気会・堤さん(☎23・0450)

軽スポーツ教室

- だれもが気楽に楽しめるスポーツ教室です。室内用運動靴をお持ちください。
- 種目〓ファミリーバトミントン、ソフトバレーボール、ドッチビー等
- 日時〓1月15日(土)・22日(土)20時〜※参加無料

- 会場・問い合わせ〓総合体育館(☎24・1230)

新春三社詣ウォーク

- 日時〓1月16日(日)八女伝統工芸館に集合、15時出発
- ※雨天決行、申し込み不要
- コース〓八女伝統工芸館〜福島八幡宮(お祓い祈願)〜堀江神社〜秋葉神社〜八女伝統工芸館(約5キロ)
- 参加費〓100円※会員無料
- 問い合わせ〓八女歩こう会鶴さん(☎090・3326・3133)

吉田ウォーキングCUB

- 日時〓1月30日(日)矢原グラウンドに集合、9時出発※小雨決行、強雨時は2月6日(日)
- コース〓矢原グラウンド〜船小屋(往復8キロ)
- 参加費〓150円※会員無料
- 問い合わせ〓久木原さん(☎23・5496)

飛形中腹ウォーク

- 日時〓1月16日(日)8時30分
- 集合場所〓立花体育館前
- コース〓立花体育館〜仁合〜飛形中腹〜中通〜立花体育館
- 参加費〓300円(小中高生無料)※完歩者には特産品(ミカン・キウイなど)を贈呈
- 申込締切〓1月10日(初)※締

- め切り日を過ぎても受け付けますが保険加入はできません。
- 申し込み・問い合わせ〓上野さん(☎23・5080)

大牟田奏友会コンサート

- みやま市内中学校、誠修高吹奏楽部などを迎えます。
- 日時〓1月23日(日)13時30分〜
- 場所〓まいぴア高田(みやま市)
- 入場料〓500円
- 問い合わせ〓同事務局(☎90・1360・8454)



サービス業就職のための基本研修

- コミュニケーションスキル・接客スキル・クレーム対応力等を身につけます。無料、20人募集。
- 日時〓1月18日(火)〜21日(金)4日間、10時〜17時
- 会場〓久留米市役所
- 申し込み・問い合わせ〓県新生活産業界就職支援事業事務局(☎092・517・3701)

ニッポン会健康教室

- 日時〓1月17日(月)10時〜11時
- 会場〓八女市保健センター
- 内容〓結核・インフルエンザ予防の基本について(受講料無料)
- 問い合わせ〓同会場さん(☎23・0450)

新入学の児童・生徒に入学通知書を届けます

4月に八女市立小・中学校に入学する新1年生に「入学通知書」をお届けします。この通知書が1月末までに届かないときや、転居などで学校が変わる予定の方は、学校教育課へ連絡してください。なお、私立や国立、県立の小・中学校に入学する場合は「入学許可証」か「合格通知書」を提出してください。
 ＊小学校入学式=4月8日(金)※北川内小学校(上陽北浜学園小学部)については、中学部との合同入学式のため4月7日(木)です。
 ＊中学校入学式=4月7日(木)
 ＊問い合わせ=学校教育課(☎23・1954)

共生の森「まきもち」



- 内容=まきわりからもちをまるめるまで、子どもと大人のチームをつくり一緒に体験をします。また、豆まきも開催します。豆をまく年男・年女(うさぎ年)を20人募集します。
- 日時=1月23日(日)9時45分〜受付
- ※30グループでもち米がなくなり次第終了
- 会場・問い合わせ=共生の森(☎22・2257)

べんがら村情報▽新春初笑い落語鑑賞会〓1月16日(日)/内浜落語会会長「粗忽家勘助」/1部13時、2部18時/料金〓1500円(食事+大浴場入場券付)要予約▽40歳以上の婚活パーティー〓1月21日(金)、受付18時〜/参加料〓男性5千円、女性2500円(食事代含む、要予約、免許証をご持参ください) ● 問い合わせ〓(☎24・33339)

指定管理者を決定しました

「べんがら村」 「伝統工芸館・手すき和紙資料館・民俗資料館」

市では多様化する住民ニーズにより、効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間等の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図ることなどを目的として指定管理者制度を導入しています。今回、健康増進施設「べんがら村」と「伝統工芸館・手すき和紙資料館・民俗資料館」の指定期間が今年度をもって満了するため、平成23年度から27年度までの5年間の指定管理者を公募した結果、それぞれ各1団体、現在の指定管理者から応募がありました。これを受けて、11月8日に「八女市公の施設指定管理者選定委員会」で応募団体の審査が行われました。選定委員会では、応募団体の事業計画内容やプレゼンテーションで評価・合議が行われ、その結果、指定管理者の候補者としてそれぞれ推薦する旨の報告が、市長に対して行われました。

市では選定委員会の審議結果も踏まえ指定管理者の候補者を選定し、議会の議決を経て、次のように指定管理者を指定しました。

- 八女市健康増進施設「べんがら村」＝地域中央開発株式会社（朝倉郡筑前町）
- 八女伝統工芸館・八女手すき和紙資料館・八女民俗資料館＝(財)八女伝統工芸館（八女市）

公立八女総合病院職員採用

試験

臨床検査技師1人程度募集します。詳細は当院のホームページまたは電話で確認ください。

●受験資格＝昭和51年4月2日以降生まれで有資格者か資格取得見込み者

●申込期限＝1月21日(金)

●試験＝2月5日(土)

●問い合わせ＝同病院(☎23・4131)

県立久留米高等技術専門学校



授業料は無料ですが、教科書代等は実費負担。1月16日(日)に体験入校会を開催します。

●訓練科(募集締切)＝▽自動車整備科・メカトロニクス科(1月28日)▽建築科(1月21日)

▽介護サービス科(2月15日)
※選考日、応募資格、訓練期間等はお問い合わせください。
●問い合わせ＝同校(☎094・2・32・8795)

SOUTHクラブソフトバレーボール大会

先着で36チーム募集します。
●日時＝1月16日(日)9時～
●会場＝総合体育館2階球技場
●登録＝1チーム6人以上
●参加費＝〈一般〉1人200円、〈会員〉無料
●問い合わせ＝総合体育館(☎24・1230)

バスケットボールチームReiax

30代を中心にバスケットをしています。男女・経験問いません。
●日時＝毎週水曜20時～22時
●会場＝福島中学校体育館
●経費＝1回100円
●問い合わせ＝後藤さん

相談

(☎090・3328・7774)
※19時以降にお願いします。

いじめ・セクハラ無料相談

職場でのいじめや、セクハラについて面接および電話相談会を開催します。予約不要。
●日時＝1月26日(水)・27日(木)9時～20時
●会場＝福岡県筑後労働者支援事務所(久留米市合川町)
●問い合わせ＝同事務所(☎0942・30・1034)

親と子の悩み相談

20歳未満の子どもに関する悩み相談を、面接または電話でお受けします。相談無料
●日時＝1月14日(金)・15日(土)9時30分～16時30分
●会場＝クローバープラザ(春日市)
●相談＝☎092・584・1311

交通事故無料相談

●問い合わせ(面接予約)＝県青少年課(☎092・643・3338)
予約不要です。
●日時＝1月15日(土)10時～16時
●会場＝サンライフ久留米
●内容＝示談書・損害賠償請求書等の作成、保険請求手続き等
●問い合わせ＝県行政書士会(☎092・641・2501)

小中学校体育施設利用



市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は利用者の会(要団体登録)に参加してください。
《2月利用者の会》
●期日＝1月22日(土)
●時間・学校名＝▽13時30分～(福島小、長峰小、福島中)▽14時15分～(八幡小、岡山小、西中)▽15時～(上妻小、三河小、南中)▽15時45分～(忠見小、川崎小、北川内小、見崎中、上陽中)
●会場・問い合わせ＝総合体育館(☎24・1230)

調理師免許証をお持ちの人へ

調理師の資格を持ち、平成22年12月31日現在調理業務に従事している人は、「調理師業務従事者届」を出すことが義務づけられています。

地域交流センターのホール利用計画について

現在、大ホール、小ホールを備えた八女市地域交流センターを建設中ですが、この施設は平成23年7月のオープンをめどに準備を進めています。市民の皆様の中でアーティストや音楽家、文化人等を招くイベント等を企画していて、会場を押さえられ相手方との交渉ができない等お困りの人がありましたら下記までご相談ください。
●大ホール 796席 ●小ホール 252席
●連絡先＝男女共同参画・生涯学習課交流センター開設推進班(☎(23)1318)

久留米聴覚特別支援学校 学校開放デー

1月24日(月)までに電話かファクスでお申し込みください。
●日時＝1月25日(火)9時30分～12時30分
●内容＝授業公開、児童生徒とのふれあい活動など
●申し込み＝同校(☎0942・44・2304、☎0942・45・0139)

市の嘱託職員を募集します

母子指導員、地域子育て支援拠点事業従事者、ファミリー・サポート・センター事業アドバイザー

●詳細については各課へお問い合わせください

①母子生活支援施設ひまわり園の母子指導員

- 資格=教員または保育士の資格を有する人
- 募集人員=母子指導員1人

②地域子育て支援拠点事業(ひろば型)従事者

- 資格=児童福祉、児童教育分野での職歴や活動経験がある人。本事業を理解し、子育てで親子の支援に関して意欲があり、子育ての知識と経験を有する人。普通自動車免許を有する人。
- 募集人員=つどいの広場ちやちやっこ1人/チャイルドルームピコロ2人

③ファミリー・サポート・センター事業アドバイザー

- 資格=児童福祉、児童教育分野での職歴や活動経験があり、本事業を理解し、アドバイザーとしての役割ができる人。普通自動車免許を有する人。
- 募集人員=1人

《①～③共通事項》

- ◆賃金・勤務条件=八女市規定による
- ◆試験日=1月16日(日) ◆試験会場=八女市役所
- ◆選考方法=書類審査、作文および面接
- ◆受付期間=1月4日(火)～1月13日(木)※土日祝は除く。郵送の場合1月13日(木)必着。
- ◆提出書類=申込書(子育て支援課に準備) ※必要な場合は資格証明書の写し
- ◆申し込み・問い合わせ=子育て支援課(☎23・1351)

給食調理員、栄養士、図書司書、少人数指導員

- ①小・中学校給食調理員…市内の小・中学校で給食の調理を行なう。
 - 募集人員=若干名
 - 勤務場所=八女市内
 - 資格=調理師または栄養士資格
- ②中学校栄養士
 - 募集人員=1人
 - 勤務場所=旧八女市内
 - 資格=学校給食調理業務の実務経験が一年以上で、栄養士の資格
- ③小・中学校図書司書…市内の小・中学校で図書館の管理等を行う。
 - 募集人員=若干名
 - 勤務場所=八女市内
 - 資格=図書館法の司書または司書補などの資格
- ④少人数指導教員…市内の小・中

- 学校で少人数指導を行う。
 - 募集人員=若干名
 - 勤務場所=八女市内
 - 資格=小学校または中学校の教員免許を持っている人
- 《①～④共通事項》
- ◆受付期間=2月1日(火)～2月14日(月)※土・日・祝日を除く
 - ◆選考方法=書類審査および作文・面接 ※給食調理員は作文試験は除く。
 - ◆試験日=2月20日(日)
 - ◆提出書類=申込書(学校教育課に準備)、資格証明書の写し
 - ◆申し込み・問い合わせ=学校教育課総務係(☎23・1954)

ホームページ作成・更新

- 八女市公式ホームページの作成・更新業務を行う嘱託職員を募集します。
- 内容=ホームページビルダー、イラストレーター、フォトショップ等によるホームページの作成や更新業務および一般事務ができる人
- 募集人員=1人
- 採用日=4月1日(金)
- 賃金・勤務条件=八女市規定等による。
- 提出書類=申込書(市長公室に準備)
- 選考=書類選考後、面接等を実施
- ※該当者のみに後日、日時を連絡。
- 受付締切=1月28日(金)
- 申し込み・問い合わせ=市長公室秘書広報係(☎23・1109)

文書配達員

- 業務内容=市から発送する旧八女市内(上陽町を除く)あての文書等を配達する業務および新八女市の各支所および公立小中学校を巡回する業務
- 資格=①普通自動車運転免許を有する人②旧八女市内(上陽町を除く)の地理に詳しい人
- 募集人員=1人
- 提出書類=受験申込書(総務課に準備)
- 受付期間=1月11日(火)～1月25日(火) ※郵送も可(1月25日必着)。持参の場合、土曜日および日曜日を除く。
- 試験日時=2月6日(日)9時
- 選考方法=書類審査および面接
- 採用日=4月1日(金)
- 勤務条件=八女市規定等による
- 申し込み・問い合わせ=総務課総務法制係(☎23・1111)

第2回高齢者健康づくりリーダー養成研修会

高

齢者の生きがいと健康づくり、介護予防を推進しふれあいサロンや老人クラブ等地域において健康づくりリーダーとして活動できるボランティアを募集します。受講料無料

- 開催日時=1月26日(水)、2月23日(水)、3月16日(水)13時30分～16時(受付13時) ※原則3回参加できる人を優先します。
- 開催場所=《1月》黒木地域交流センター「ふじの里」
- 《2・3月》総合体育館
- 募集人員=市内居住のおおむね50歳以上の約60人
- 内容=健康づくり役に役立つ転倒予防体操の紹介と実技
- 《1回目》椅子に座って行うボール体操等
- 《2回目》理学療法士によるストレッチ体操等
- 《3回目》リラクゼーション体操等と意見交換会
- 申込期間=1月4日(火)～24日(月)※平日8時30分～17時15分
- 申込先=▽健康課高齢者支援係(☎23・1308)
- ▽黒木総合支所保健福祉課(☎42・1114)
- ▽立花支所民生生活福祉課(☎23・4933)
- ▽上陽支所民生生活福祉課(☎54・2218)
- ▽星野支所民生生活福祉課(☎52・3113)
- ▽矢部支所民生生活福祉課(☎47・3111)

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談

- 1月20日(※1/5予約開始)・2月3日(※1/25予約開始) 相談日はいずれも木曜日 13時～16時 / 法務局八女支局 ※要予約 ☎23・2603
- 1月14日(金) 13時30分～16時 / 社会福祉会館 ※要予約 ☎23・0294
- 1月21日(金) 13時30分～16時 / 地域交流センターふじの里 (黒木) ※要予約 ☎42・2131
- 1月28日(金) 13時30分～16時 / 地域福祉センター (上陽) ※要予約 ☎54・3003
- 1月21日(金) 10時～12時 / 八女商工会議所 ※要予約 ☎22・5161

その他の相談

多重債務相談

- 毎週火曜 13時30分～16時 / 社会福祉会館 ※要予約 ☎0942・30・0144

消費生活相談 (来訪または電話相談)

- 毎週月・水・金曜 8時30分～16時30分 / 八女市役所消費生活相談室 ☎23・1183
- 毎週水曜 9時～16時 / 黒木総合支所 1階第3相談室 ☎23・1183

合併により広域となった消費者行政に対応するため、黒木・矢部・上陽・星野の市民を対象に、黒木総合支所出張相談を行います。お気軽にご相談ください

男女共同参画推進支援委員相談

- 1月13日(木) 13時30分～16時30分 / 男女共同参画・生涯学習課 ※要予約 ☎23・1314

女性相談

- 1月20日(木) 9時～12時 / 働く婦人の家 障害者等相談支援センターリーベル出張相談
- 1月18日(火) 10時～11時 / 黒木総合支所
- **なんでも人権相談**
- 1月7日(金) 13時～16時 / 社会福祉会館
- 1月12日(水) 13時～16時

／立花市民センター (立花)

- 1月14日(金) 13時～16時 / 地域交流センターふじの里 (黒木)

行政相談

- 1月6日(木) 13時～16時 / 社会福祉会館
- 1月17日(月) 13時30分～16時 / 地域福祉センター (上陽)
- 1月5日(水)・19日(水) 9時30分～12時 / 地域交流センターふじの里 (黒木)
- 1月17日(月) 9時～12時 / 立花市民センター

司法書士相談

- 1月14日(金) 13時30分～16時 / 地域交流センターふじの里(黒木)
- 1月21日(金) 13時30分～16時 / 社会福祉会館

心配ごと相談

- 1月5日(水)・19日(水) 13時30分～16時 / 社会福祉会館
- 1月12日(水)・26日(水) 13時30分～16時 / 地域福祉センター (上陽)
- 1月5日(水)・19日(水) 9時30分～12時 / 地域交流センターふじの里(黒木)
- 1月12日(水)・26日(水) 9時30分～12時 / 総合保健福祉センターかがやき(立花)

税務相談

- 1月11日(火) 10時～15時 / 商工会議所

社会保険相談

- 1月19日(水) 10時～15時 / 商工会議所

不動産相談

- 1月26日(水) 13時～15時 / 商工会議所

創業・経営支援相談

- 1月17日(月) 13時30分～16時30分 / 商工会議所 ※要予約 ☎22・5161

補聴器の修理と相談

- 1月18日(火) 13時～14時30分 / 八女市役所 102 会議室
- 1月13日(木) 9時～10時 / 地域福祉センター (上陽)
- 1月14日(金)・18日(火) 10時～12時 / 地域交流センターふじの里 (黒木)
- 1月4日(火)・18日(火) 10時～12時 / 総合保健福祉センターかがやき(立花)

● 1月27日(木) 10時～12時 / 星野支所 **家庭児童相談室**

- 平日 9時30分～16時 / 市役所内 ※要予約 (☎23・1448)
- 毎週火曜 10時～16時 / 黒木総合支所 ※要予約 (☎23・1448)

こころの健康相談

- 毎週月曜日 14時30分～16時 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎 (八女総合庁舎) 要予約 ☎0944・72・2176

エイズ検査とエイズ電話相談

- 毎週月曜 14時～15時 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎 (八女総合庁舎) (☎0944・72・2812)

電話相談

教育相談

- 平日 9時～17時 / 八女市教育研究所 (☎0120・784・110)

教育相談

- 無休・24時間受付 / 南筑後教育事務所 (☎0942・52・4949)

交通事故相談

- 平日 9時30分～12時・13時～16時40分 / 日本損害保険協会 (☎092・713・7318)

犯罪被害者相談電話

- 平日 9時～18時 / 県警察本部 (☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日 8時30分～17時15分 / 南筑後保健福祉環境事務所 (☎0944・72・2610)

多重債務相談

- 平日 9時～12時・13時～17時 / 福岡財務支局 (☎092・411・7291)

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談 (武富士破たんに伴う電話相談)

- 平日 18時～20時 / 福岡県青年司法書士協議会 (☎092・724・9505)

労働トラブル電話相談

- 毎週火曜日 19時～20時 / 福岡県青年司法書士協議会 (☎092・477・8160)

納1月めるもの

- 市県民税(第4期)
- 国民健康保険税・介護保険料(第7期)
- 後期高齢者医療保険料(第7期)
- 市営住宅家賃
- 保育料

納期限・口座振替日は1月31日(月)

※納税は安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が加算されることがあります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯 (12月1日現在)

人口	70,320 (-91)
男	33,128 (-42)
女	37,192 (-49)
世帯数	23,863 (-25)
※ () 内は前月比	

▼11月の異動

出生	45人	転入	114人
死亡	79人	転出	171人

▼11月の火災・救急の状況

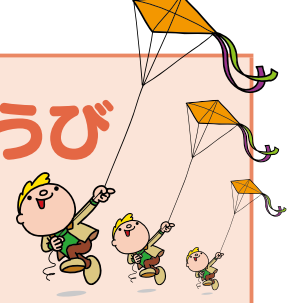
火災出火件数	0件	(30件)
救急出動件数	244件	(2,766件)
救急搬送人数	238人	(2,656人)

▼11月の交通事故の状況

発生件数	35件	(474件)
傷者	48人	(589人)
死者	0人	(3人)

※ () 内は1月からの累計

おたんじょうび おめでとう



 らいき 牛島 来輝ちゃん H22年1月7日生(本)	 ごはな 幸野 心華ちゃん H22年1月6日生(本村)	 みさき 平島 実咲ちゃん H22年1月3日生(山崎)	お誕生おめでとう!! 実咲の笑顔に家族みんなが うれしです♡
 こうしろう 桜 倅太郎ちゃん H22年1月15日生(新庄)	 ちとせ 木附 千歳ちゃん H22年1月14日生(本村)	 たら 大石 斗羅ちゃん H22年1月12日生(上横山)	かわいいっ!! 1歳の誕生日おめでとう♡
 ひかる 奥村 ひかるちゃん H22年1月26日生(納延)	 たいが 栗原 大河ちゃん H22年1月24日生(宮野)	 ゆきの 堤 雪乃ちゃん H22年1月21日生(兼松)	お誕生おめでとう!! これからも姉妹仲良くな らせよう!!
満1歳のお子さまの写真を募集しています。名前・ 生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を 添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいた だくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場 合は先着順となります。写真はお返ししていません。 ●申し込み=市長公室秘書広報係(☎23・1110)	 あゆ 雨森 結愛ちゃん H22年1月30日生(吉田)	 ここみ 内村 心美ちゃん H22年1月28日生(蒲原)	可愛ちゃんお誕生おめでとう とっ♡いっ♡はい遊んで元気に 育つてね。



●はたと石橋の館 開館時間/10時~18時 休館日/水曜(祝日の場合翌日) ●特産品販売所「茶彩館」10時~18時 商品券が当たるキャンペーン好評実施中 ●レストラン「爺婆で頑張っ亭」営業日/土日祝日(8月は毎日営業) 営業時間/11時~15時 日替わり定食、爺婆カレー、ネパールカレー、だご汁定食など ※予約に応じて時間外も営業可能 ●問い合わせ=はたと石橋の館(☎54・2150 ☎54・2512) http://joyo-town.jp/yakata info-hotaru@joyo-town.jp

※茶彩館で「オリジナル上陽茶」をご購入の際、本ページ右下のサービス券持参で2割引します。(極上煎茶 光の葉100g 1050円→840円、特上煎茶 彩の葉100g 840円→672円)

茶のくに

よかとこ巡り

6

自然に優しいはたと石橋の里

上陽町を流れる清流星野川沿いに建つ「はたと石橋の館」。初夏を美しく彩る「蛍」と清流にかかると「石橋」をテーマに、自然や歴史・文化を楽しめる施設です。

現在上陽町には13基の石橋が残っており、最初に架けられた洗玉橋は、熊本県の通潤橋を手がけた名工橋本勘五郎が技術を伝授し築かれたものです。とらしりとした佇まいを眺めると石橋作りの知恵や技術に圧倒されます。また、3月下旬ごろから北川内公園では「桜と石橋まつり」が開催され、ライトアップされた約600本の桜と石橋の風景はとても幻想的。堂々と存在感があり、永年人々の暮らしを支えてきた石橋を巡って四季折々の風景を楽しむのもいいですね!6月初旬ごろには清流を舞う蛍の美しい光を楽しめます。自然を大切にしようという地元の人たち

の想いとその美しい光景は守られ、毎年たくさんの方が幻想的な光にいやされています。

地域おこしの想いを込めて地元的女性グループが平成21年8月にオープンしたレストラン「おばちゃん食堂 爺婆で頑張っ亭」。食材のほとんどは地元上陽産で、その日手に入る野菜や肉によってメニューを決められています。暖かい季節になれば、星野川に面したテラス席がオススメ!心地よい風を感じ清流のせせらぎを聞きながらの食事は最高です。また、特産品販売所「茶彩館」では上陽茶や上陽米、シイタケ、旬の野菜のほか、「よう勘五郎物語」という面白いネーミングの羊かんも販売。そのほかお茶摘みやシイタケ狩り、ブルーベリーの収穫などその季節ならではの体験イベントも随時実施されています。

ほっとやすらぐ、はたと石橋の里へ出掛けてみませんか!



市民とともに
~伝統と躍動の未来都市~

■編集・発行 八女市役所市長公室秘書広報係
 〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
 TEL 0943・23・1110 FAX 22・2186
 ■URL: http://www.city.yame.fukuoka.jp/
 ■E-mail: mail@city.yame.fukuoka.jp
 ※この広報紙は環境にやさしい再生紙、大豆油インクを使用しています



編集後記

▼あつという間に過ぎ去った2010年。いつも広報の締め切りに追われているからなのか、それとも単に私が年をとっただけなのか。今年はずいぶん。飛躍を誓うには格好の年。今年こそは・・・。(M・M)

▼明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。田代風流を初めて見学しました。2300年の時を経て現在も受け継がれていることへの敬意と、柳川藩主からとったのだと思っていました。風流を舞う皆さんの姿を、立花鑑通公は今年も目を細めてご覧になっていたことでしょう。(K・S)